



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

保険商品を通じたベルマーク財団への支援金額が1億円を達成

2022年12月26日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、ベルマーク付き保険商品によるベルマーク教育助成財団（以下、ベルマーク財団）への支援金額^{※1}が、2022年11月に累計1億円を達成しました。

これを受け、2022年12月23日にベルマーク財団から感謝状が贈呈されましたので、お知らせします。


※1 ベルマーク財団協賛企業の商品・サービスに付帯するベルマークを消費者が寄贈した際、寄贈点数に応じて協賛企業がベルマーク財団へ支払う金額のこと

1. 背景

当社は、「すべての子どもに等しく豊かな環境で教育を受けさせたい」というベルマーク財団の理念に賛同し、2000年4月に損害保険業界唯一の協賛企業としてベルマーク運動に参画しました。

当社は2001年6月から、主に個人向けの保険商品をご契約いただいたお客さまに発行する保険証券等にベルマークを付帯しています。当社が発行したベルマークを、お客さまが学校のPTA等を通じてベルマーク財団に送付することで、当社は1点当たり1.275円の支援金をベルマーク財団へ寄贈しており、今般、その支援金額が1億円を達成しました。

2. 支援金寄贈の概要

開始時期	・2001年6月～								
支援金累計額	・106,788,682円（2022年11月末時点）								
支援金の使途	・消費税やベルマーク財団の運営費を除くベルマーク1点当たり1円が学校のPTA等の預金となり、教材備品の購入等に活用								
主な保険商品のベルマーク点数	<p>■個人向け^{※2}</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保険種目</th> <th>ベルマーク点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車保険</td> <td>1証券につき50点</td> </tr> <tr> <td>火災保険</td> <td>1証券につき30点</td> </tr> <tr> <td>傷害保険</td> <td>1証券につき20点</td> </tr> </tbody> </table>  <p>※2 事業者向けの商品にもベルマーク対象商品があります。詳細は当社HPをご覧ください。 https://www.aioinissaydowa.co.jp/sustainability/educate_support/bellmark_retail.html</p>	保険種目	ベルマーク点数	自動車保険	1証券につき50点	火災保険	1証券につき30点	傷害保険	1証券につき20点
保険種目	ベルマーク点数								
自動車保険	1証券につき50点								
火災保険	1証券につき30点								
傷害保険	1証券につき20点								
カーボンニュートラルの取り組み	<p>・補償内容をWebから確認する「Web約款」を選択した場合、点数を10点加点</p> <p>・ペーパーレス保険証券（eco保険証券）を選択した場合、ご契約内容をWebで確認するために必要なID等を記したハガキを送付する際、ベルマークを提供</p>								

3. 感謝状授与式について

日時	2022年12月23日（金）
場所	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 恵比寿本社ビル
ベルマーク財団常務理事 小野高道さま コメント	20年以上にわたりベルマーク活動に多大な貢献をいただき、感謝申し上げます。御社から受け取った支援金は、都会から遠く離れた山間部や島しょ部の小規模校のほか、特別支援学校や災害被災地校、院内学級などへの教育助成に生かされています。60年余り続いてきた世界でも有数の教育ボランティア活動を、今後ともご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
当社代表取締役社長 新納啓介 コメント	多くのお客さまに共感いただき支援金額1億円を超えることができました。当社では、地方創生取り組みの一環として、社員、代理店・扱者や地域の皆さまとともにベルマーク活動に取り組んでいます。今後も「CSV×DX」の理念のもと、社会・地域の課題解決に向けて保険事業に取り組むとともに、ベルマーク取り組みを通じて子どもたちの未来を支えていきます。



㊦当社代表取締役社長 新納 啓介、㊥ベルマーク財団常務理事 小野 高道さま

4. 今後の展開

2023年1月にはベルマークの加算対象となる商品を拡大し、当社発行のベルマークが寄贈される機会を広げることで、より多くの子どもの未来を支えていくほか、Web 約款やペーパーレス保険証券を一層推進していくことで、カーボンニュートラル達成にも貢献していきます。当社はお客さま、代理店・扱者、取引先をはじめとする全てのステークホルダーとともに、今後も積極的にベルマーク活動に取り組むことで、CSV×DX を加速させ、お客さま・地域・社会の未来を支えつづけます。

(参考1) 支援金累計額1億円を突破した企業について

食品メーカーを中心とした計28社（当社を含む）が、支援金累計額1億円を達成しています。

(参考 2)

当社は、代理店・扱者、取引先企業といった全国の 5,400 社を超えるベルマークサポーターやお客さまとともに、ベルマーク収集・寄贈活動にも注力しており、昨年度は 152 万点ものベルマークをベルマーク財団および地域の学校へ寄贈しました。詳細は以下ニュースリリースをご覧ください。

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2022/news_2022082201053.pdf

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

